

創政・公明クラブ会派視察研修報告書

創政・公明クラブ 山口健一

12月定例会議終了後の12月15・16日に会派研修視察を行ってまいりました。

私たち創政・公明クラブの6名の議員と、政和会の砂川利男議員の7名で東京の総務省と国土交通省に、また、関係衆・参国会議員等へ要望活動に行ってまいりました。

12月15日市役所を山口議員の車で二戸まで行き二戸から新幹線で東京へ予定でしたが、雪の為二戸市街の渋滞に巻き込まれ出発時間に間に合わず1電車遅れて出発しました。時間に遅れたため、ホテルに荷物を置き、初めに鈴木俊一秘書の案内で総務省を訪問しました。総務省には、総務大臣から局長・次長など関係課を回らせていただきました。

総務省には平成28年台風10号災害に関する要望として、1 特別交付税の重点配分について、2 災害復興に係る財政支援についての2項目について、また12月に当市に交付された約8億9千万の特別交付税のお礼もかねて挨拶回りしました。

次に国土交通省にまいりました。国土交通省には大臣、道路局長他、関係各課を、1 公共土木施設災害の早期復旧について、2 国道・河川の抜本的防災対

策についての2項目について要望してまいりました。

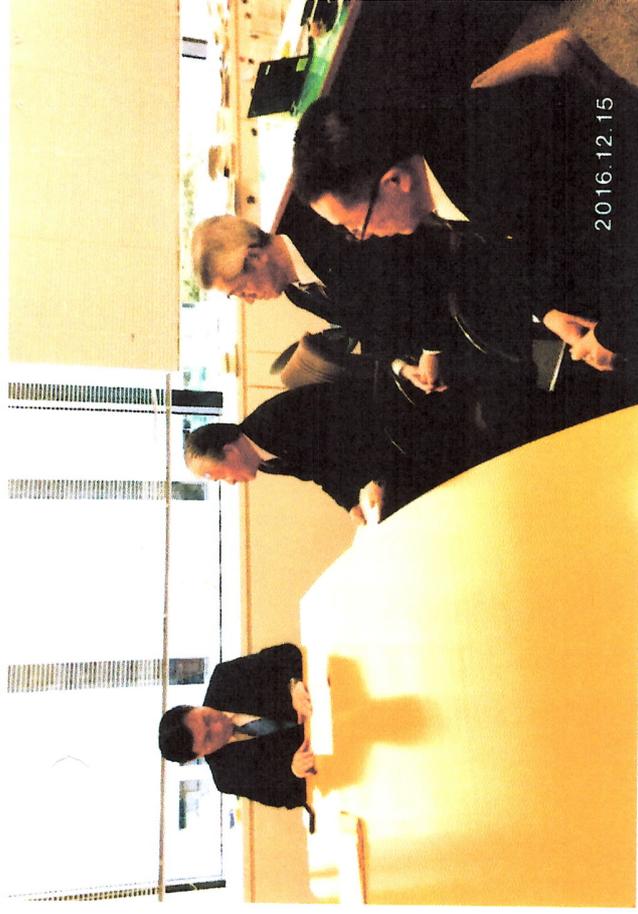
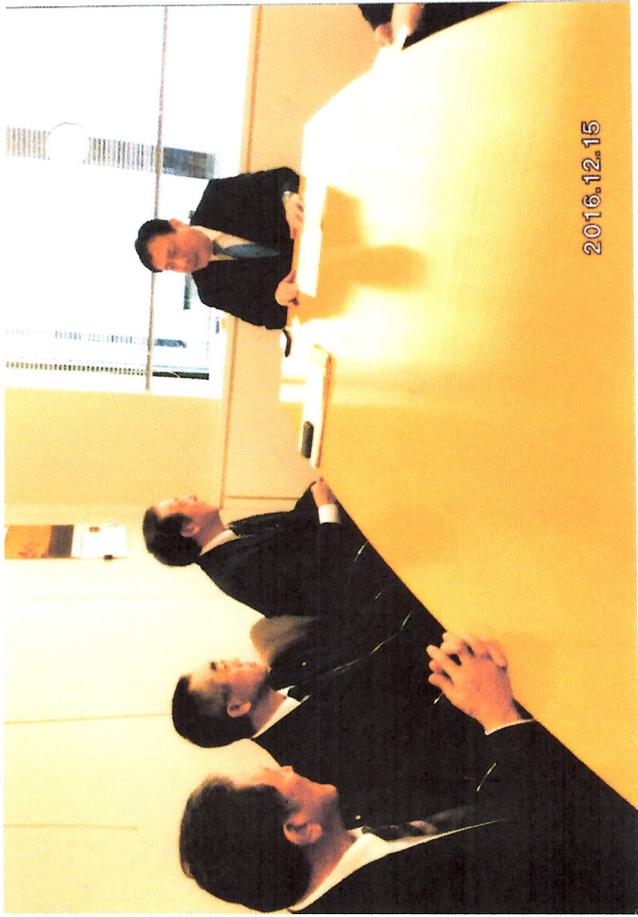
その後衆議院会館を訪問し、衆議院議員の鈴木俊一氏に要望書を提出し懇談してまいりました。

次に参議院会館を訪れ、公明党参議院議員で参議院災害対策特別委員長の若松謙維 参議院議員に要望書を提出し懇談しました。同じく参議院議員で本県選出の、平野達男氏にも訪問し、要望書を提出し懇談してまいりました。

夜は官庁街の近くの居酒屋で久慈市出身で経済産業省の総合政策課の総括係長をしている、26歳と若手の小澤俊一郎氏と多岐にわたり親しく懇談して参りました。

12月16日は全国漁業協同組合連合会を訪問しました。全漁連大森常務理事より最近の漁業を取り巻く状況について、平成28年度補正予算や平成29年度予算要求の概要について、また、次期水産基本計画の検討スケジュール等について、その他「浜の活力再生プラン」の全国の取組等について説明を頂き、意見交換してまいりました。

12月の末の忙しい時期での要望活動でしたが、会派として初めての取り組みであり、実りある視察研修ができたと思います。



総務省に要望

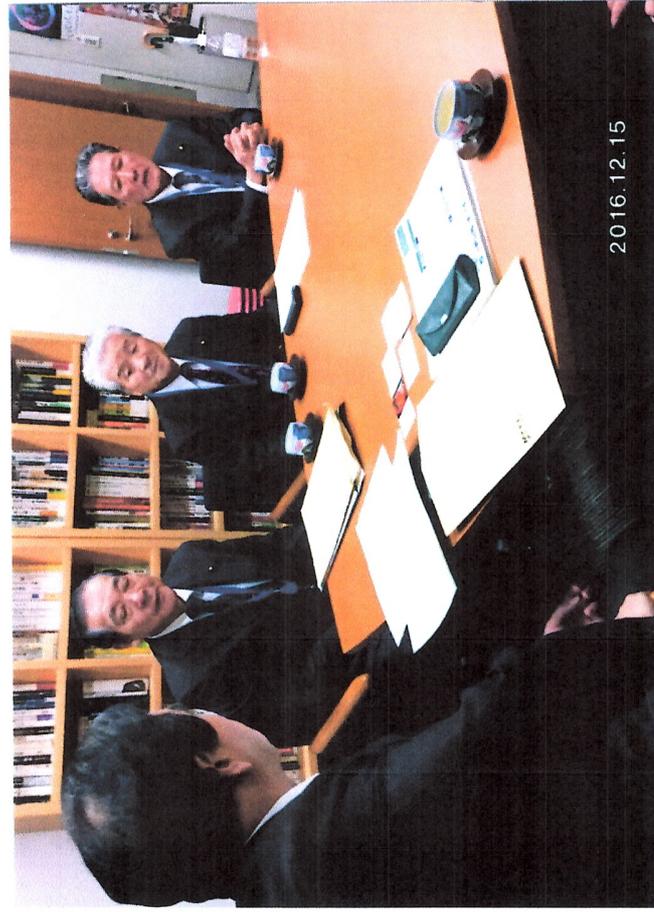




全漁連での意見交換の様子



若松参議院議員に要望



平野達男参議院議員に要望